

## 令和2年度 第2回盛岡市緑のまちづくり会議

### 会議録 【概要版】

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 会議名  | 令和2年度 第2回盛岡市緑のまちづくり会議    |
| 開催日時 | 令和2年10月6日(火) 13:30~17:00 |

#### 出席者

| 氏名     |   | 分野                       |
|--------|---|--------------------------|
| 赤坂 環   | 出 | 観光企画(まちの編集室)             |
| 大瀧 英知  | 出 | 景観(総合設計研究所東北事務所長)        |
| 金沢 滋   | 出 | 商工(岩手・木質バイオマス研究会顧問)      |
| 木村 敦子  | 出 | デザイン(岩手アートディレクターズクラブ会員)  |
| 渋谷 晃太郎 | 出 | 学識経験者(岩手県立大学)            |
| 中村 正   | 出 | 環境(岩手県自然保護協会常務理事事務局長)    |
| 広田 純一  | 出 | 学識経験者(岩手大学)              |
| 八重樫 信子 | 出 | 公園活性化交流広場                |
| 若菜 千穂  | 出 | 市民団体(いわて地域づくり支援センター事務局長) |
| 高濱 康亘  | 出 | 公園管理者(都市整備部長)            |

#### ■事務局

公園みどり課：富樫課長，藤村課長補佐，佐藤計画係長，佐々木文化財主査，熊谷技師，田畑主事

## 配布資料

- 会議次第
- 会議委員名簿
- 会議設置要領
- 議題説明資料

資料 1 (PowerPoint スライド印刷資料)

資料 2 (前回の会議の意見と対応について)

別紙 1, 2 公園活性化プランについて

## 要旨

### 議事第 1 号 公園活性化プラン

■ マニュアルや書類でステップを経て本番を迎えるように実施のプロセスを確立した方が良い。

### 議事第 2 号 第二次盛岡市緑の基本計画

#### 1. 前回 (R2.7.17) の意見と修正点について

- グリーンインフラは、これまで緑が果たしてきた機能と何が違うかと言われると機能自体は変わらない。一種の視点みたいなもので、グレーインフラに対して、様々な機能があるのに明示されていなかったものを緑の機能をより明確に記載することができることがポイントだと思う。
- モニタリング指標は会議を今後開催していくときにこの数字を見て、理由が何かみんなですべて共有するための数字になればいい。
- 双方向の情報交換という言葉を使うことと、情報交換サイトを立ち上げるなど機会の提供や、プラットフォームを用意すること。

#### 2. 第 6 章「計画の推進に向けて」について

- PDCA サイクルにも双方向の情報提供の場があったほうがいい。
- 進行形で協働が進んでおり、最後には緑が文化になるまちを達成できるという経過とまちづくりの全体が進化していくという推進体制のイメージが欲しい。

### その他

- アクションプランの実施時期の整合性や考え方、説明内容を整理すること。
- 用語解説を作るなど市民にとってわかりやすいものにすること。

報告事項 公募設置管理者制度（Park-PFI）における整備事業の状況について

■皆さんの関心が高いところなので、しっかり対応をお願いしたい。